

＜出場資格＞

1. 一般はJBAの選手登録(ID取得)し、本年度にTBBAへチーム及び選手として加盟した者のみとする。
2. プレミアリーグの参加についてはJBAの選手登録(ID取得)は不要。
※本年度にTBBAへチーム及び選手として加盟した者のみとする。
※プレミアリーグと一般との重複したチーム、及びゲームエントリーは出来ない。
※プレミアリーグは原則36歳以上とするが、特別ルールとして36歳以下はコート内に1名のみ出場可とする。

＜ブロック編成＞

2018年度のリーグ成績を基準により、各部を編成する。

1. 男子リーグは1～4部とし、各部を10チームで構成、1ブロック5チームずつの2ブロック編成とする。
※昨年度順位より、各部Aブロック(1位・4位・5位・8位・10位)、Bブロック(2位・3位・6位・7位・9位)とする。
2. 女子リーグはW部とし、6チームで構成、1ブロック3チームずつの2ブロック編成とする。
※昨年度順位より、Aブロック(1位・4位・新規)、Bブロック(2位・3位・6位)とする。
3. 男子プレミアリーグはP部とし、5チーム構成、1ブロック編成とする。
4. 男女とも各ブロックで1試合ずつの総当たり戦を行い、ブロック順位を決定する。
5. W部は各ブロックの2位チーム同士にて、1位ブロックへの1枠決め決定戦を行う。
6. 男子プレミアリーグは、予選リーグを行わない。

＜最終順位決定戦＞

ブロックの予選リーグ成績を基準により、最終順位を決定する。

1. 男子リーグは、予選リーグのAブロックとBブロックの同順位チームで対戦を行い、勝者を上位とする。
※(例) 各部Aブロック1位 vs. Bブロック1位が試合を行うと、最終順位は勝者を1位、敗者を2位とする。
※男子は、1位～10位までの順位を決める。
2. W部は、予選リーグのAとBブロックの1位と2位チーム勝者を上位、2位以下を下位とし、順位決定リーグを行う。
※(例) 上位リーグと下位リーグ、それぞれの3チームずつが総当たり戦を行い、最終順位を決定する。
※女子は、1位～6位までの順位を決める。
3. 男子プレミアリーグは、1試合ずつの総当たり戦で最終順位決定する。
※男子プレミアは、1位～5位までの順位を決める。

＜試合時間・形式＞

1. 試合時間は競技運営事項の3. 競技規則に準ずる。
2. 同点の場合の延長戦なし。
3. 同点の場合は、各チームより1名ずつ選手を選出し、フリースローによるサドンデスで勝敗をつける。
4. 引き分け後のフリースローは、各チームのベンチ側ゴールを使用し、2カ所で実施する。
5. 引き分け後のフリースローは得点に加算し、得失点に換算する。

＜順位決定方法＞

リーグの順位は、①勝点 ⇒ ②ゴールアベレージ ⇒ ③前年度上位

①勝点 ⇒ 勝ち…5点 負け…0点

引き分け後のフリースローによる勝ち…3点 負け…2点

届け棄権(連絡あり)…-10点 不成立棄権…-20点 無届け棄権(連絡なし)…-50点

棄権によるスコア⇒「20-0」

②ゴールアベレージ ⇒ 総得点÷総失点(棄権等の没収試合含む)

＜棄権について＞

1. 棄権(連絡あり)の場合は、そのブロックの最下位とする。
2. 無届け棄権(没収試合含む)の場合は、その部の最下位とし、次年度は自動降格とする。

＜入れ替え＞

1. 各部の入れ替えは、上部と下部との対戦成績で部の入れ替えを行う。
※2部～4部の1～3位チームは自動昇格、1部～4部の8～10位チームは自動降格とする。
2. 上部7位と下部4位は入れ替え戦を行い、勝者が上部、敗者が下部となる。
※(例) 1部7位 vs 2部4位 勝者が次年度のリーグの上部となる。
3. 入れ替え戦の同点時は、延長戦を行う。(1分休憩後、3分正規タイム)
※延長戦のファール・ゴールは4Qの状態のままで進め、タイムアウトは各チーム1回のみ認める。
※再延長戦については決着が着くまで延長戦を実施する。
4. 女子とプレミアについては、参加チームが少ない為、入れ替え戦W部お実施しない。

＜特別対応＞

1. 女子についてはチーム数が少ないため、後期リーグ期間中に高校連盟との交流試合を実施する。